

2017年12月5日

2017年度下期 環境委員会活動報告

I. 環境委員会メンバー

- 委員長 : 植田 真五 (伯国三菱重工業)
- 副委員長 : 寺本 将人 (ブラジル住友商事)
- 副委員長 : Sidnei Kendi Kakazu(トヨタ)
- 副委員長 : 馬場 新 (伯国三菱重工業)

II. 活動方針

- 1) 地球温暖化の防止, 低炭素社会や循環型経済社会の構築を念頭に, 日本・ブラジル双方における持続可能な発展に貢献する。
- 2) 企業の存続と活動に必要十分要件となりつつある環境問題への主体的な取組を涵養・勧奨することで商工会議所メンバー企業各々の企業価値の向上に貢献する。
- 3) 商工会議所の機能・ネットワークを最大活用しつつ, 地球環境問題をテーマに日伯の一層の関係強化を図るとともに, CSR (企業の社会的貢献) の見地から外部に対する効果的な情報を発信する。

III. 下期活動報告

1) 環境委員会の実施

2017年9月28日午前11時からカラ会議室に於いて、委員長交代後初の委員会を開催した。

新委員長挨拶のあと、予ねてからの計画であった環境先進事業所(Cosan 社) 見学会の具体的な実施要領等を含め、今後の見学会やセミナー開催など多岐にわたり意見交換を行なった。


2) 環境先進事業所見学活動(天候不順により中止)

上掲の委員会をうけて具体化した環境先進事業所(Cosan 社：砂糖きびパガス・ペレット製造)の見学について実施日を 2017 年 10 月 26 日(木)とし、総領事館・商工会議所事務局にもご賛同頂き総勢 18 名で見学会を予定していたところ、「近年にない異常気象」の影響もあり、長期間の降雨による泥濘のため Site へのアクセスが困難となったこと、見学を中心となる予定であった砂糖きびの収穫作業ができなくなったことから、実施 3 日前にやむなく中止(延期)とした。


通常であれば 11 月一杯まで毎日収穫作業が可能との由で、これも「環境」を考える良い機会とし、次の収穫期である来年 5 月頃の実施を次年度委員会に引き継いで行きたいと考えている。

以上

カーボנקレジット関連情報コーナー

 [ブラジル三井住友銀行の内田肇氏がシッコ・メンデス社会環境章受章](#)(2010 年 9 月 3 日 邦字新聞記事)

 [三井住友銀行は環境ビジネス貢献で南大河州議会/カシアス市議会から表彰](#)
(2008 年 10 月 21 日)

 [排出権取引などでブラジルの発展に寄与で奥正之三井住友銀行頭取に“100 周年記念叙勲”](#) (8 年 6 月 18 日)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8 年 6 月号](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8 年 5 月号](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8 年 4 月号](#)

 [BSMB 銀行 HP 立上](#) (邦字新聞記事)

 [コロンビアでカーボנקレジット取引](#) (日刊工記事)



SMBC

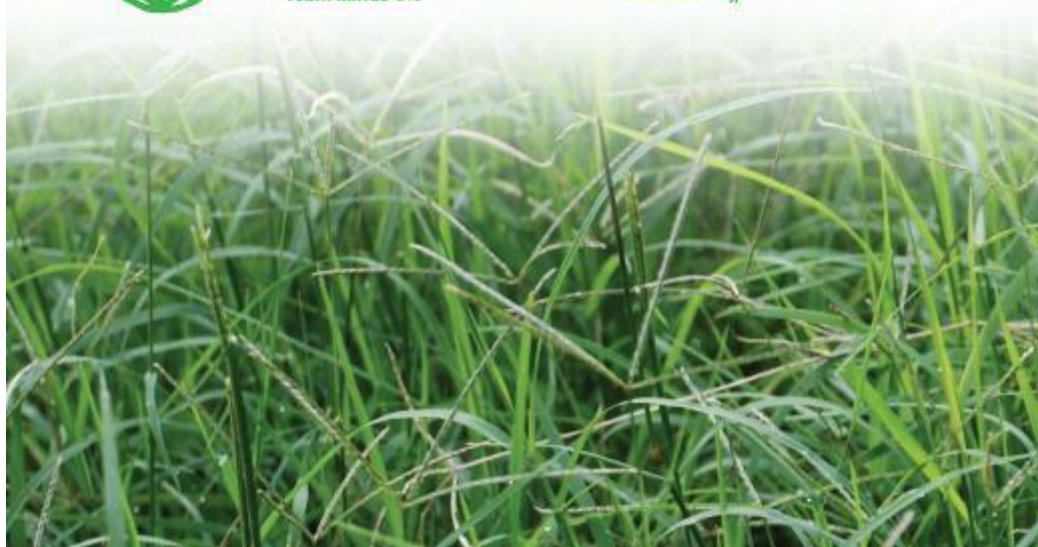
BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A.



Stop Global Warming!

Team Minus 6%

www.team-6.jp



[BSMB 銀行サイト](#)



[BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年3月号](#)



[100万トンのカーボンクレジット取引（ガゼッタ紙に掲載）](#)